

一般社団法人日本小児血液・がん学会  
2024年度 学術集会時社員総会議事録

1. 日 時:2024年12月14日(土)18:35~19:15
2. 場 所:国立京都国際会館 2階 (第1会場 Room A)及び ZOOM による WEB 会議システム
3. 出席者:社員(評議員)総数 251名 この議決権数 251  
出席社員(評議員) 192名(現地参加108名、WEB 参加62名、委任状22名)  
この議決権数 192名
4. 出席者:米田 光宏、加藤 元博、盛武 浩、家原 知子、大植 孝治、木下 義晶、富澤 大輔、真部 淳、  
山崎 文之、余谷 暢之、上原 秀一郎、大平 美紀、後藤 裕明、櫻井 英幸、野上 恵嗣(以上理事)  
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
5. 欠席者:滝田 順子
6. 議 長:米田 光宏  
以上のとおり定足数に達したので、定款の規定により理事長 米田光宏 は開会を宣した。まず逝去された会員へ黙祷をささげた後、米田理事長からの挨拶が行われ、続いて開催中である第66回学術集会足立壯一大会長からの挨拶、学術集会について説明がなされた後、議事に入った。

#### 第1号議案 議事録署名人の選任の件

議長は、議事録署名人について、本日出席の 長谷川大輔 評議員と 吉田奈央 評議員の2名を指名し、その承認を諮ったところ、異議なく承認された。

#### (報告事項)

##### 1. 庶務報告の件

庶務・財務委員会の上原 秀一郎 担当理事より本会の会員数および会費入会状況などが資料に示され庶務報告がなされた。

##### 2. 委員会組閣報告

米田理事長より、委員会の新体制について資料と共に示され、主な報告事項として下記委員会より報告された。

##### 3. 令和6年度上半期事業報告

委員会担当理事より、委員会活動状況について資料に示され報告された。

#### <専門医制度委員会>

専門医制度委員会の活動について富澤 大輔 担当理事より資料が示され、下記の通り報告された。

- 1) 専門医の更新について CLIC 研修会の受講が必須となっており、2025 年の更新手続き前の最後の開催が2025年3月8日となっているため未受講者への周知を進めている。
- 2) 日本専門医機構による新規のサブスペシャリティ(サブスペ)領域専門医の名称について当初は「小児腫瘍専門医」で検討していたが国民にとって分かりやすい名称とするため再度検討した結果「小児がん専門医」と称することとなった。

#### <学術集会プログラム委員会>

学術集会プログラム委員会の活動について資料に示され、学術集会での演題の2重発表に関する対応などについて検討していることが報告された。

#### <学会誌編集委員会>

学会誌編集委員会の活動について資料が示され、投稿内容のカテゴリ分類、投稿時に必要となる書類の Word 様式の学会ホームページへの追加掲載、投稿規定の研究倫理に関する文言の更新などを行ったことが

報告された。

#### <診療ガイドライン委員会>

診療ガイドライン委員会の活動について資料が示され、小児白血病・リンパ腫診療ガイドライン、小児がん診療ガイドライン2016の改訂作業を含む委員会活動について報告された。

#### <学術賞等選考委員会>

学術賞等選考委員会の活動について資料に示され、大谷賞、学術賞、小児がん病理病態研究学術奨励賞、若手小児血液・がん研究者のための研究助成、各賞の受賞者について報告された。

#### <研究審査委員会>

研究審査委員会の活動について資料に示され、日本小児血液がん学会ホームページにおいて、学会が承認したオプアウト研究における「情報公開文書」の掲載に関する取り決めを行い、現在学会ホームページにて「研究に関する情報公開」が閲覧可能となっていることが報告された。

#### <学術・調査委員会>

学術・調査委員会の活動について資料に示され、症例登録事業について下記のとおり報告がなされた。  
また今後の活動について、登録項目に基づいた解析について血液腫瘍・非腫瘍性疾患、および固形腫瘍のWGについて、症例登録事業の倫理審査体制の管理の継続などについて引き続き活動を行うことが報告された。

#### <ケア共創委員会>

ケア共創委員会の活動について資料に示され、今後の委員会活動について委員会規程に則り、患者・市民のオブザーバー参加を要請することなどが報告された。

#### <教育・研修委員会>

教育・研修委員会の活動について資料に示され、2024年度に実施した教育セミナー、CLIC研修会、学術集会の教育セッションなどについて報告された。

#### <社会・広報委員会>

社会・広報委員会の活動について資料に示され、ホームページ上での本学会活動他、国、厚労省や他学会などからの周知依頼の他、月に1度の会員用ニュースの配信について、また、SIOP Asia2024に協賛し展示ブースを出展したことなどについて報告された。

#### <保険診療委員会>

保険診療委員会の活動について資料に示され下記のとおり報告された。

- 1)「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」への要望・見解書提出
  - ・イリノテカンの再発・難治性神経芽腫に対する用法追加要望
  - ・イリノテカンの難治性小児悪性固形腫瘍に対する用法追加要望
- 2)指導料等の適用に関する厚労省への要望書について
  - ・乾燥濃縮人プロテイン C(セプローチン静注用1000単位)の在宅自己注射指導管理料の要望書について検討
  - ・エプタコグ アルファ (ノボセブン HI)のグランツマン血小板無力症に対する在宅自己注射の要望書について検討
  - ・皮下投与抗C5抗体薬「ピアスカイ注340mg」の在宅自己注射指導管理料の要望書について承認
  - ・マルスタシマブの「保険医が投与することができる注射薬」及び「在宅自己注射指導管理料」適用に関する要望書について承認
- 3)その他の要望書

- ・「新規抗がん薬開発治験等における性腺機能関連情報の収集に関する要望書」共同提出について  
→賛同しないことを回答
  - ・ダウノルピシン塩酸塩の安定供給に関する要望書の承認
  - ・アクチノマイシン D(コスメゲン)供給停止手続きの事前了承について→了承はしないことを回答
- 4) 日本医師会疑義解釈委員会からの供給停止予定品目の審議  
5) 医薬品欠品等に関する情報提供  
6) R8年度診療報酬改定提案について

#### <国際委員会>

国際委員会の活動について資料に示され、JSPHO 学術集会日韓シンポジウムの企画・演者推薦、KSPHO 学術集会演者・座長推薦、SIOP Asia 2024のJSPHO 展示ブース出展、WHO Global Initiative for Childhood Cancer Project について報告がなされた。

#### <血小板委員会>

血小板委員会の活動について資料に示され下記のとおり報告がなされた。

- ・エルトロンポバクオラミン、ロミプロスチム、リツキシマブが、小児 ITP に対し保険適応が得られたことについて協議
- ・DPC データを用いた国内 ITP 診療実態把握について協議
- ・ITP 患者・家族 HR-QOL 評価ツール Kids' ITP Tools (KIT)について協議

#### <造血幹細胞移植委員会>

造血幹細胞移植委員会の活動について資料に示され下記のとおり報告がなされた。

- ・「小児における造血幹細胞移植後の深在性真菌症に関する後方視的研究」の審議について
- ・「小児ドナーの安全性調査に関する疫学観察研究」の学会ホームページ公開について
- ・日本造血・免疫細胞療法学会の遺伝性疾患 WG が行う、小児非腫瘍性疾患(50例くらい)に対する PT-CY を用いたハプロ移植についての後方視的調査の一元化委員会 WG(遺伝性疾患 WG)協力について
- ・日本造血幹細胞移植データセンター一元化委員会での研究審査への参加について
- ・「本邦小児における同種造血幹細胞移植後予防接種の現状と生ワクチン接種効果への関連因子の調査研究」について

#### <白血病・リンパ腫委員会>

白血病・リンパ腫委員会の活動について資料に示され下記のとおり報告がなされた。

- ・三井哲夫前委員長の退任に伴い、委員互選により出口隆生委員長が選任された
- ・令和6年度の小児慢性特定疾病追加要望について

#### <組織球症委員会>

組織球症委員会の活動について資料に示され下記のとおり報告がなされた。

- ・Histiocyte Society と連携した HLH 国際レジストリーまたは国内レジストリーの構築について
- ・小児科および他領域へ LCH についての広報について
- ・日本国内の血球貪食症候群に関する全国調査について

#### <長期フォローアップ・移行期移行期医療検討委員会>

長期フォローアップ・移行期移行期医療検討委員会の活動について資料に示され、厚生労働省委託事業小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業である「小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップに関する研修会(LCAS)」 「LCAS アドバンス研修会」の開催について報告された。

#### 4.第69回日本小児血液・がん学会学術集会会長選任について

議長より、理事会審議の結果、康 勝好 評議員(埼玉県立小児医療センター血液腫瘍科)が第69回日本小

児血液・がん学会学術集会大会長(2027年開催予定)に選定されたことが報告され、康 勝好 評議員より就任の挨拶がなされた。

5. 第67回日本小児血液・がん学会学術集会準備状況報告の件

田尻 達郎次期会長より2025年11月19日(水)～21日(金)に福岡国際会議場(もしくはハイブリット形式)にて開催される第67回日本小児血液・がん学会学術集会(テーマ「全てのこどもの未来のために～For the future of all children」)の準備状況について以下の報告がなされた。

議長は、以上をもって一般社団法人 日本小児血液・がん学会の定時社員総会に関するすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長ならびに議事録署名人がこれに記名押印する。

令和6年12月14日 一般社団法人日本小児血液・がん学会 学術集会時総会

議 長 米田 光宏

議事録署名人 長谷川 大輔

議事録署名人 吉田 奈央